

## 世界的バイオリニスト竹澤恭子中学校訪問コンサート 市出身の音楽家 佐藤桂菜・進藤実優が加わりトリオが実現

大府市は、市広報大使で世界的なバイオリニストとして活躍する竹澤恭子さんによる中学校訪問コンサートを3年ごとに開催しています。今回は、世界で活躍する市出身の音楽家によるトリオが初めて実現し、チェリストの佐藤桂菜さんとピアニストの進藤実優さんと共演します。市は、生徒の文化芸術への関心を高め、自身の進路を考える機会とするため、世界レベルの生演奏を聴く機会を提供しています。平成18年度から開始し、今回で7回目の開催です。

### ■竹澤恭子中学校訪問コンサートの概要

日時	会場
11月28日(木) 午前11時00分～正午 午後2時30分～3時30分	・大府北中学校体育館(大府市東新町3-3-1) ・大府中学校体育館(大府市桃山町3-216)
11月29日(金) 午前11時00分～正午 午後2時30分～3時30分	・大府西中学校体育館(大府市長草町車池11) ・大府南中学校体育館(大府市馬池町3-21)

対象/全中学生

出演/竹澤恭子(バイオリン)、佐藤桂菜(チェロ)、進藤実優(ピアノ)

曲目/ピアノトリオ第1番3楽章(メンデルスゾーン)、無伴奏ソナタ第2番から  
"アンダンテ"(バッハ) ほか ※一部変更となる場合があります。

### ■出演者プロフィール

#### 竹澤 恭子(バイオリン) Kyoko Takezawa, violin

大府市出身。大府小学校・大府中学校卒業。大府市広報大使。

3歳からバイオリンを始め、桐朋女子高校音楽科在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、併せてレウカディア賞、黒柳賞を受賞。その後ジュリアード音楽院に留学、1986年第2回インドアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールで圧倒的な優勝を飾る。以来、アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど世界各国のメジャーオーケストラと次々にデビュー、また、RCAレッドシールとインターナショナル専属契約を結び多数のCDをリリース、“世界のKYOKO TAKEZAWA”として国際的スターダムを昇り続けている。1999年に大府市芸術文化功労者表彰を、2021年に大府市民栄誉賞を受賞。



©松永学

## ■ 中学校訪問コンサートで竹澤さんと初めて共演～世界で活躍する市出身の若き演奏家～

### 佐藤 桂菜 (チェロ) Keina Satoh, cello

大府市出身。2000年生まれ。石ヶ瀬小学校卒業。

中学卒業後単身渡米、ボストンのウォールナットヒルスクールフォーシアーツに入学。同時期にニューイングランド音楽院・ブレパトリースクールにダブルスクールで学ぶ。ニューヨークのジュリアード音楽院に奨学生として入学、今年5月卒業。第74回全日本学生音楽コンクール全国大会大学の部第1位。毎日新聞社奨励賞、NHK会長賞受賞。他多数受賞。2022年大阪交響楽団ニューイヤーコンサートにてドヴォルザークのチェロ協奏曲を指揮者の園田隆一郎氏と共演。2023年CHANEL Pygmalion Days 参加アーティストに選出され、シャネル・ネクサス・ホールにて全5回のリサイタルを行う。



©T. Tairadate

### 進藤 実優 (ピアノ) Miyu Shindo, piano

大府市出身。2002年生まれ。共長小学校・大府西中学校卒業。

4歳よりピアノを始め、現在アリエ・ヴァルディ氏に師事。

2018年よりモスクワ音楽院附属中央音楽学校にて学び、2021年卒業。2022年4月よりハノーファー音楽演劇メディア大学在籍。第18回ショパン国際ピアノコンクール、第76回ジュネーブ国際音楽コンクールセミファイナリスト。第7回ヴィーゴ市国際ピアノコンクール第1位及び聴衆賞受賞。キッシンガー国際ピアノオリンピック第3位及び聴衆賞受賞。第45回ピティナ・ピアノコンペティション特級ファイナル銀賞及び聴衆賞受賞。北京青少年ショパン国際ピアノコンクールシニア部門第3位。第21回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第1位及び中村紘子賞受賞。第3回クライネフ国際ピアノコンクールセミファイナリスト。ジーナバックウア国際ジュニアピアノコンクール第3位。エッパン国際ジュニアピアノアカデミーコンクール第1位。第38回霧島国際音楽祭にて、ダントyson氏に推薦され霧島国際音楽祭賞受賞。



©井村重人

### 【問い合わせ先】

大府市文化スポーツ交流課

担当：小野裕弥（オノ ユウヤ）

電話：0562-45-6266 FAX：0562-47-9996 メール：bunspo@city.obu.lg.jp